

現状と課題

- 東京都豪雨対策基本方針に基づき、区部全域で1時間50ミリ降雨への対応を基本に施設整備
- 早期に浸水被害を軽減するため、浸水の危険性が高い57地区を重点化
うち甚大な被害が発生している地区など15地区は1時間75ミリで整備
- 激甚化・頻発化する豪雨や将来の気候変動の影響を踏まえ、取組の更なる強化が必要

令和3年度末見込

| | 50ミリ | 75ミリ | 計 |
|-----|------|------|------|
| 完了 | 22地区 | 6地区 | 28地区 |
| 事業中 | 13地区 | 7地区 | 20地区 |
| 未着手 | 7地区 | 2地区 | 9地区 |
| 合計 | 42地区 | 15地区 | 57地区 |

完了・事業中：約8割（48地区/57地区）

取組方針

■ 目標整備水準

1時間50ミリ（年超過確率：1/3） ⇒ **1時間75ミリ**（年超過確率：1/20）

■ 新たな重点地区の選定

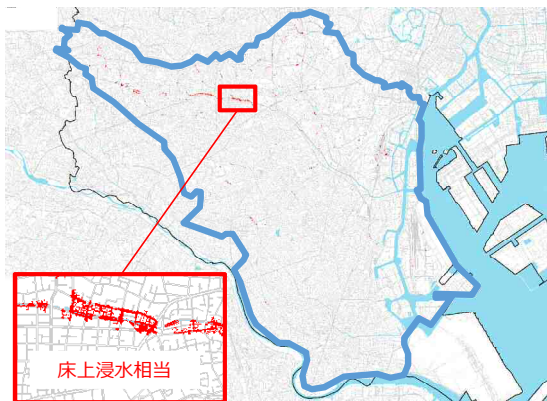
浸水実績に加え、流出解析シミュレーションを活用し、**事前防災の観点**を考慮して新たに**重点地区を10地区選定**

・浸水実績

近年発生している浸水実績から、顕在化している浸水リスクを評価

・事前防災の観点

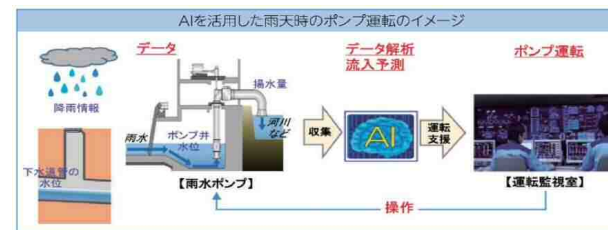
シミュレーション結果から得られる浸水面積等から浸水リスクを評価



1時間75ミリの流出解析シミュレーションイメージ

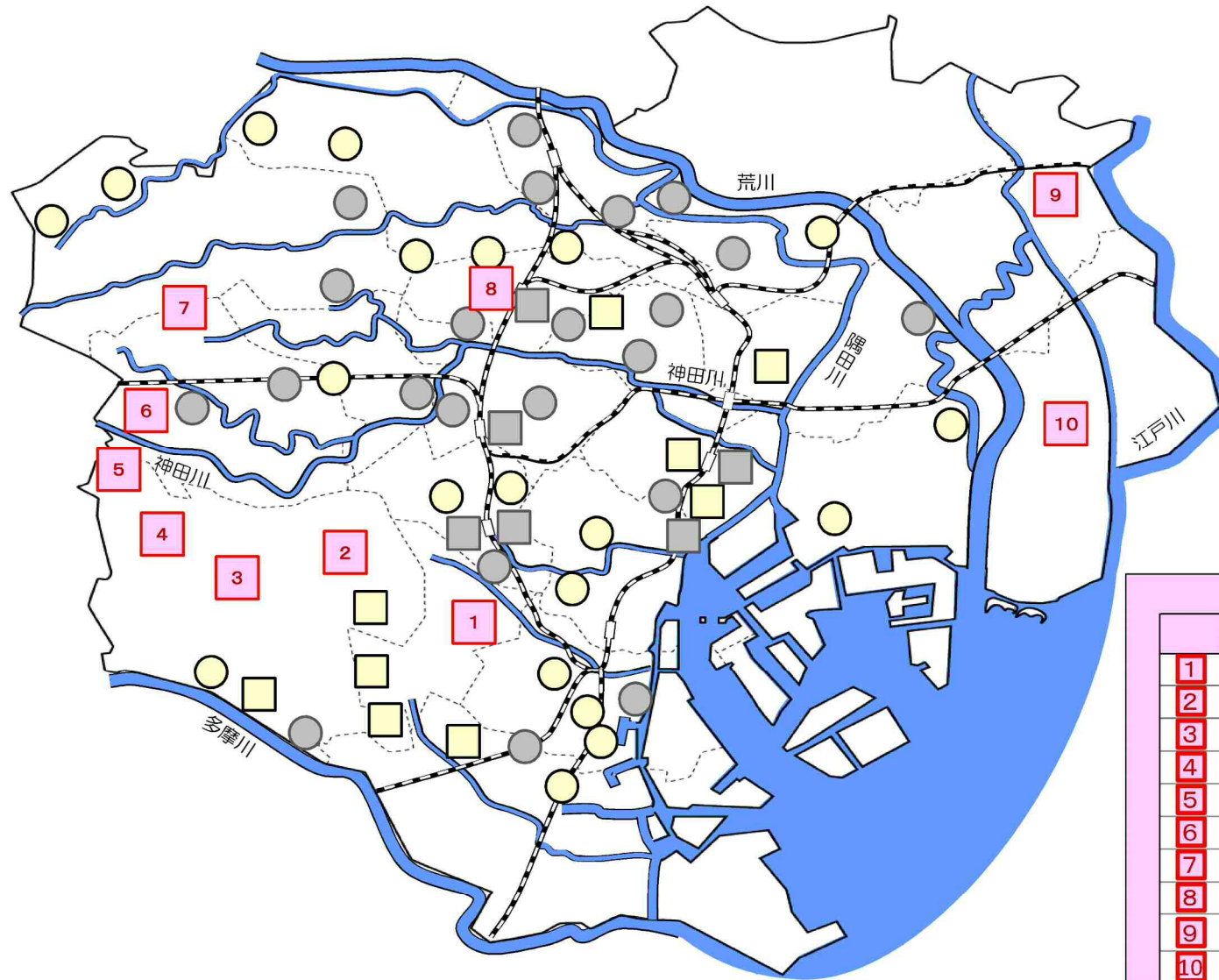
■ ソフト対策の充実

- 下水道施設の維持管理の充実
例：AIを活用した雨天時の雨水ポンプ運転支援技術の開発
- 浸水対策事業の円滑化
例：再開発などのまちづくり整備に併せた浸水対策施設の整備
- 浸水リスクや浸水対策情報の認知度向上
例：SNSや動画などのデジタルメディアをはじめ、様々な情報媒体の活用



AIを活用した雨水ポンプ所運転支援技術の開発

新たな重点地区



□ : 75ミ对策 ○ : 50ミ对策

| 新たに追加する重点地区 | | 10地区 |
|-------------|-----------------------|------|
| 対象地区名 | | |
| 1 | 目黒区下目黒 | |
| 2 | 世田谷区代沢 | |
| 3 | 世田谷区八幡山 | |
| 4 | 世田谷区南烏山 | |
| 5 | 杉並区久我山 | |
| 6 | 杉並区西荻南 | |
| 7 | 杉並区井草 | |
| 8 | 豊島区池袋本町 | |
| 9 | 葛飾区金町 | |
| 10 | 江戸川区中央 | |
| ○ □ | 事業中または未着手の地区（R3年度末見込） | 29地区 |
| ● ■ | 完了した地区（R3年度末見込） | 28地区 |
| 合計 | | 67地区 |